

# For the UGAS Students only

【2016年10月期および2017年4月期 佐藤陽国際奨学財団奨学生 概要】

注意：これは最低限必要なことがらだけを抜き出した概要です。

必ず財団が作成した書類もよく読んでください。

## ● 応募資格 ●

次の全てに当てはまること。

1. バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムのいずれかから来日し、日本国籍を持っていない。
2. 2016年10月現在、岩手大学の学部または大学院に正規生として在籍する私費留学生である。  
もしくは、2016年10月または2017年4月に岩手大学の学部または大学院に正規生として入学することが決まっている私費留学生である。  
学部学生： 岩手大学の成績証明書が提出可能な者  
大学院学生： 奨学金支給開始時に入学する合格証明書もしくは在学証明書が提出可能な者
3. 奨学金を受給し始める時点で、他の団体等からの奨学金を受けていない。
4. 在留資格が「留学」である。
5. 日本で就業している親がいない。
6. 「博士」の学位を取得していない。
7. 課程の在籍期間が奨学金の支給開始時期より1年以上ある。
8. 勉学・研究において、日本語で問題なくコミュニケーションがとれる。
9. 奨学金の受給中及び受給終了後、財団の交流活動に協力できる。  
受給中は、年に6回開催される交流会に参加することが求められます。  
※主に東京で開催、交通費支給

## ● 奨学金の概要 ●

- ・ 給付期間：最長2年間。支給開始時期は2016年10月か2017年4月の2通りだが、奨学金の選考委員会が個別に決定する。
- ・ 給付月額：学部学生 150,000円 / 大学院学生 180,000円（この他に学会出席補助金制度あり。）
- ・ 採用予定人数：全国で約20名

## ● 必要書類 及び 提出期限 ●

次のページの書類を全てそろえて**各構成大学窓口**に提出してください。

締切： 在学生…2016年7月27日（水）正午  
2016年10月および2017年4月入学予定者  
…2016年8月24日（水）正午  
※ただし「合格通知の写し」だけは手に入り次第でよいが、  
最長で9月9日（金）まで、それ以降になる場合は申請自体受け付けない。

注意！ この奨学金は、2016年10月時点で在籍している大学の留学生課を通じて申し込む必要があります。2016年10月時点で岩手大学ではない大学に在籍している場合は、その在籍大学の留学生担当部署に相談してください。

● 必要書類 及び 提出期限 ●

以下の文章で「学部生」「大学院生」というのは、2016年10月時点での学年を指します。ただし2017年4月に入学する予定の人は2017年4月時点での学年で考えてください。

- (1) 奨学生申込書（別紙①、日本語、自筆）
- (2) 履歴書 1・2（別紙②、日本語、自筆）
- (3) 推薦状（別紙③、指導教員により厳封、英語の場合は日本語訳を添付）
- (4) 評価書（別紙④、指導教員により厳封、英語の場合は日本語訳を添付、博士課程の学生のみ）
- (5) エッセイ（別紙⑤、所定用紙で2枚、日本語、自筆）
- (6) 在学証明書

※ 新入・新編入の場合は岩手大学の「合格証明書」もしくは「合格通知」のコピー

- (7) 学業成績表（資料Ⅰ参照）

学部2年生：次の3点全て。

- ① 岩手大学の学部1年生から直近まで全ての学業成績表
- ② 高校在籍期間中すべての学業成績表(コピー可)
- ③ 日本留学試験に関する証明書(無い場合は別紙①内の該当項目に印を付ける)

学部3年生

- ・岩手大学の学部1年生から直近まで全ての学業成績表

大学院生

- ・学部1年生から直近まで全ての学業成績表(コピー可)

※ 母国の学業成績表を提出する場合、必ず「和訳」か「英訳」を付けること。

- (8) 研究実績（大学院学生のみ、資料Ⅱ参照、A4サイズ、日本語、ワープロ可）
- (9) 研究計画書（大学院学生のみ、資料Ⅱ参照、A4サイズ1枚、日本語、ワープロ可）
- (10) パスポートのコピー（顔写真があるページ）
- (11) 在留カード（又は外国人登録証明書）のコピー